

## こども園における自己評価結果報告

こども園における自己評価の結果がまとまりましたので、ご報告いたします。  
自己評価の結果を踏まえ、今後の教育・保育の質の向上並びにこども園運営の資質向上に努めて参ります。

A: たいへんよい  
B: よい  
C: 一部検討を要する  
D: 改善を要する

項目	内容	評価				取り組み状況及び課題
		A	B	C	D	
教育・保育理念	(1) 理念や基本方針が職員に周知されているか		○			<ul style="list-style-type: none"> <li>・理念に基づき、教育及び保育方針である三つのゼン「安全・自然・積善」について職員全員で話し合い共通理解を持つようになっている。また、年3回職員一人一人が自己評価を行い、理念や基本方針に基づいて教育保育が行われているか検証している。</li> <li>・利用者には、玄関の掲示板や毎月の保護者、地域宛てのおたよりやホームページに理念、基本方針を明記するとともに具体的な教育・保育内容にて伝わるよう工夫している。</li> </ul>
	(2) 理念や基本方針が利用者に周知されているか		○			
	(3) 理念や基本方針に基づいた教育保育が行なわれているか		○			
	(4) 一人一人の子どもの人格を尊重した教育保育について共通の理解をもっているか		○			
教育保育の計画	(1) 社会状況や子どもの実態、地域性などを考慮し、必要に応じて教育保育課程の見直しを行っているか		○			<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月の職員会や園内研修等で教育と保育を一体的に提供するための創意工夫のもと実践、振り返り、評価を繰り返し、月津こども園が大事にしていることを次第に共通理解していくようになってきた。今後ますますPDCAサイクルを進めて行き、子どもたちの最善の利益を考慮しつつ、改善に努めている。</li> <li>・地域性を活かした行事や交流の機会を設けて子どもの生活が豊かになるよう努めている。行事後は教育保育目標に照らし合わせて評価反省を行い、見直しをしている。</li> </ul>
	(2) 指導計画は、乳幼児の心身の発達を踏まえ、入園から修了までの長期的な視野を持って充実した生活が展開できるように配慮し作成されているか		○			
	(3) 子どもの生活が豊かになるよう行事を精選し、子どもの発達を踏まえて、その内容や実施の仕方について見直しを行っているか		○			
子どもの発達援助	(1) 子ども一人一人の健康状態や発育・発達の状態を把握し、職員間にて共有されているか		○			<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラスの子どもの健康状態を職員間で細かく情報を共有している。また、他のクラスの情報も朝礼、終礼、職員会議等にて報告を行い、必ず共有している。データベース（キッズビュー）でも感染症の情報を共有するよう努めている。</li> <li>・地産地消を心掛けて地元の食材を積極的に取り入れてメニューを工夫し、発達にあった調理方法や栄養のバランスを考慮一人一人の子どもが楽しく食べられるように環境を整えている。また、食育活動に関しては大麦を使ったメニュー、絵本からの手作りメニュー、季節の旬のメニューなど様々な食育の取り組みに保護者アンケートでも評価が高く、今後も給食室と保育現場との連携をとり継続していく。</li> <li>・子どもが自ら安心して環境に主体的に関わり、環境との関わり方や意味に気付けるように環境の見直しの記録をとったり、ビデオカンファレンスで意見交換を行ったりして、教育・保育の質の向上に努めている。今後も継続して子どもたちの主体的な活動が豊かに展開されるよう環境を整えていく。</li> </ul>
	(2) 子どもが安定感をもって過ごし、自分の気持ちを安心して表すことができるよう留意しているか		○			
	(3) 子どもに相応しい食生活が展開されるように、食事について見直しや改善を行っているか		○			
	(4) 子どもが食事を楽しむことができる工夫をしているか		○			
	(5) 子どもが主体的に活動できるような、人的・物的環境が整備されているか		○			
	(6) 子ども一人一人を受容し、理解を深めて働きかけや援助が行われているか		○			
	(7) 健康安全や発達の確保を十分に図り、日々の環境を整えているか		○			
	(8) 子どもが自ら周囲の様々な環境と関わり、発達に必要な体験を積み重ねていけるよう努めているか		○			

項目	内容	評価				取り組み状況及び課題
		A	B	C	D	
	(9)子ども自身が自分を肯定する気持ちを育まれていくよう、継続的な信頼関係が築かれているか		○			<p>・認定こども園においては、保護者の生活形態により配慮が必要な場合が多く、保護者との連携により安心して園生活が送れるように配慮している。また、困り感を持っている子どもが生活しやすいよう環境の整備、教育保育内容の工夫を行っている。</p> <p>・小学校との連携においては、授業参観に参加したり、一年生との交流会、三年生との交流、学童クラブとの交流など行い、学校との連携を強めていけるように努めていった。幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿を活かして幼児教育の学びの成果が小学校と共有されるよう小学校接続の強化を図っていく。</p>
	(10)保護者の生活形態を反映した子どもの在園時間の長短、入園時期や登園日数の違いを踏まえ、子ども一人一人の状況に応じた工夫が行われているか		○			
	(11)障がいのある子どもが安心して生活できる保育環境が整備され、教育保育の内容や方法に配慮されているか		○			
	(12)小学校との連携や就学を見通した計画に基づいて、教育保育の内容や方法、保護者とのかかわりに配慮されているか		○			
保護者に対する支援	(1)子どもの発達や教育保育などについて、懇談会などの話し合いの場に加えて、保護者と共通の理解を得るための機会を設けているか		○			<p>・保護者とのコミュニケーションを大切に信頼関係を築いている。クラス懇談会その他、話し合いの場を設けることが必要な場合は個別に対応している。来年度は年齢別の保育参加の時に懇談会を設け、より一層の充実を図っていく。</p> <p>・毎週5日間、地域の未就園児を対象に園を開放し、園児や子育て家庭との交流、助産師や歯科医の講演会、消防隊員による救急法、離乳食・幼児食の提供や看護師・栄養士による育児相談等を設け、情報の提供を行っている。参加者が少なくなっているため、地域のニーズを把握しさらなる取り組みの工夫をしていく。</p>
	(2)虐待に対応できる園内の体制(医療機関、児童相談所など専門機関との連携)の下、不適切な療育や虐待を受けていると疑われる子どもの早期発見及び予防に努めているか		○			
	(3)地域の子育ての拠点として「こども園の開放」「相談・援助」「交流の場の提供」「情報の提供」の支援を行うよう努めているか		○			
教育保育を支える組織的基盤	(1)感染症やその他の疾病の発生予防に努め、看護師の専門性を活かした対応を図っているか		○			<p>・感染症予防のための玩具や施設内の消毒、看護師による保健指導等、感染拡大を最小限に食い止める努力をしている。今後は園全体での園児の健康におけるマニュアルの細かな整備と保護者への啓蒙について新たに取り組んでいく。</p> <p>・毎月の避難訓練時には避難用ズックやスリッパを使用し二次避難に努めているとともに災害時発電機の訓練や備蓄している防災食の数量確認等を行い災害への備えをしている。また、施設内外での安全を常に意識し、事故防止に努めている。</p> <p>・園内外での研修を積極的に行い、職員の研鑽に努めている。また自己評価を定期的に行うことで職員自身の振り返りと園の在り方について確認を行っている。全職員の情報の共有化や話し合いの充実を図るために、時間の有効活用や記録の工夫が必要となってくる。今後も職員の資質と専門性の向上を図っていく。</p> <p>・園児や保護者の権利を守り、安心して預けていただくためにも保護者の意見や苦情に対応する体制が整っている。第三者委員会等法令に沿った方法で円滑円満に解決できるよう努めている。今年度は基本的な生活習慣における人権について全職員で話し合いを持った。次年度も子ども一人一人を大切に、一人一人に応じた支援を多様に行えるよう職員の資質向上に努めていく。</p>
	(2)体調不良、アレルギー疾患等をもつ子どもに対し、適切な対応が行われているか	○				
	(3)避難訓練・安全点検・不審者侵入防止訓練等、子どもの安全確保のための適切な対応が行われているか		○			
	(4)地震などの自然災害に対する防災対策は行われているか		○			
	(5)施設長がリーダーシップを発揮し、職員が教育保育の内容の充実と質の向上が図れるよう努めているか		○			
	(6)研修等、教育保育の質の向上を図るべく、自己研鑽への取り組みを積極的に行っているか		○			
	(7)事業計画が職員に周知されているか		○			
	(8)事業計画が利用者に周知されているか		○			
	(9)守秘義務の遵守が全職員に周知され、守られているか		○			
	(10)個人情報適切に取り扱うとともに、保護者の苦情に対し、早期解決を図るよう努めているか		○			
	(11)苦情解決の仕組みが確立され、保護者等に十分に周知・機能しているか		○			
	(12)保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備しているか		○			
	(13)保育教諭等が主体的に自己評価に取り組み、教育保育の改善が図られているか		○			
	(14)評価結果に基づき組織として取り組むべき課題を明確にし、改善策・改善実施計画を立て実施しているか		○			

#### 施設関係者評価

- ・取り組み状況、課題が丁寧に書かれていてわかりやすい。(小学校との連携もわかりやすいコメントである)
- ・最後のコメントとして全体を振り返り、今後の課題があるといいと思う。来年度に向けてどうしたらいいか？という具体的な課題が見えて来ると思う。
- ・アンケート集計、保護者からの意見で一年で担任が何度も変わることは信頼を得る点で好ましくない。お子さんが不安がることのないよう記載されているが、教育・保育現場を見られない保護者の方が不安ではないだろうか。





